



30 大基評第 345 号
平成 31 年 3 月 29 日

日本大学短期大学部
学長 大塚 吉兵衛 殿

公益財団法人 大学基準協会
会長 永 田 恭 介



「改善報告書」の検討結果について（通知）

拝啓 早春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、本協会の事業推進のため、種々ご協力を賜り、深謝申し上げます。

標記に関し、今年度、貴短期大学からご提出いただきました「改善報告書」につきまして、短期大学評価委員会において慎重に審議を行い、別紙のとおり検討結果をとりまとめましたので、ここに通知申し上げます。

敬 具

【添付資料】

「改善報告書検討結果（日本大学短期大学部）」

以 上



＜ 改善報告書検討結果（日本大学短期大学部） ＞

[1] 概評

2014（平成 26）年度の本協会による短期大学認証評価に際し、問題点の指摘に関する努力課題として2点の改善報告を求めた。今回提出された改善報告書からは、これらの努力課題を真摯に受け止め、意欲的に改善に取り組んでいることが確認できる。

ただし、教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）については、カリキュラムを通じて修得することが望まれる能力等が示されているが、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）において求めている学習成果を学生が習得するために、どのような教育課程を編成し、どのように教育を実施していくのかについて、貴短期大学の基本的な考え方を示すよう、改善が望まれる。

今後も検証を行いながら、貴大学短期大学部の掲げる教育目的・目標の達成に向けて引き続き努力することを期待する。

[2] 次回認証評価申請時に報告を求める事項

なし

以 上